



倉田小だより 4月号



横浜市立倉田小学校

～つながり いきいき 倉田っ子～



春光麗らかな季節を迎えて

～ 倉田 進化! ～

校長 末松 隆一郎

桜の花も満開の時を迎え、大地から、水面(みなも)から、そして大空から、生命の躍動輝く季節となりました。

今日から令和6年度が始まります。3月の卒業式では、67名の卒業生が立派な姿で倉田小を巣立っていききました。ひとえに、地域・保護者の皆様の、本校教育活動へのご支援の賜物であると感謝申し上げます。今後とも地域・関係者の皆様におかれましては、引き続き子供たちを見守り育てていただければと思います。よろしくお願い致します。

ピカピカの1年生、入学おめでとうございます。

本日新たに73名の新1年生を迎え、新年度がスタートしました。1年生の保護者の皆様には心よりお祝い申し上げます。小学校生活の出発にあたり、お子様の健やかな成長に大きな喜びと期待を抱いておられることと思います。また、新1年生の子供たちにとりましても、初めての学校生活、不安と緊張で胸が膨らんでいることと思います。一日も早く学校生活に慣れ、毎日が喜びと楽しさに溢れ、心と体と、それぞれの夢が健やかに大きく成長できるよう、教職員一同全力を尽くして取り組んで参ります。よろしくお願い致します。



★ 倉田 進化! ★三

本格的なアフターコロナ元年の年となります。もちろん、インフルエンザの季節を超えた流行やコロナの感染拡大とそれに伴う学級閉鎖も昨年度複数学級にてありましたので、基本的な感染対策は継続しながらも、学校教育目標「つながり いきいき 倉田っ子」の、子供たちの姿での具体化を目指して、次のステージに向けて、進化していきたいと思えます。

「次のステージ」、それは、コロナ禍及びアフターコロナに向け培った地域との繋がり、自分と異なる考え方に触れながら学びを深める「協同的な学び」、子供たちに基礎学力、生きる力を習得させるために一人一人にあった柔軟な指導・支援を行う「個別最適な学び」をICT活用も含め更に進めながら、倉田小学校としての機能・特色を将来にわたって持続可能にしていくシステムを模索・実践していくこととなります。

今年度は、「倉田 進化!」の年と位置付け、子供たち、教職員、そして、家庭・地域と協同し進んでいきたいと思えます。

今年度の、取組予定のいくつかを記させていただきます。

- 教育活動の主語を「子供たち」とし、「子供たちが創る」「子供たちと創る」を学校経営の基本発想とし、倉田小学校の進化を図っていきます。
- 引き続き「生活・総合」や出前授業等の充実を図り、「まちとともに歩む学校」「ひと・もの・ことと主体的に関わり対話的に学ぶ」の進化を図っていきます。
- 学力・学習状況調査のデータ分析を更に進化させ、日々の授業改善・進化を図っていきます。
- 学校行事にある授業参観日、OSK(オープンスクール倉田)以外の日でも、参観はいつでも可能です。(職員室にお声がけをお願いします。)
- 横浜市食育推進計画に基づき、「食は楽しい」「食は大切」の実践を、給食のグループ喫食等をもとに発達段階に応じて進めていきます。

今年度も、保護者・地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。